

黎明館企画展

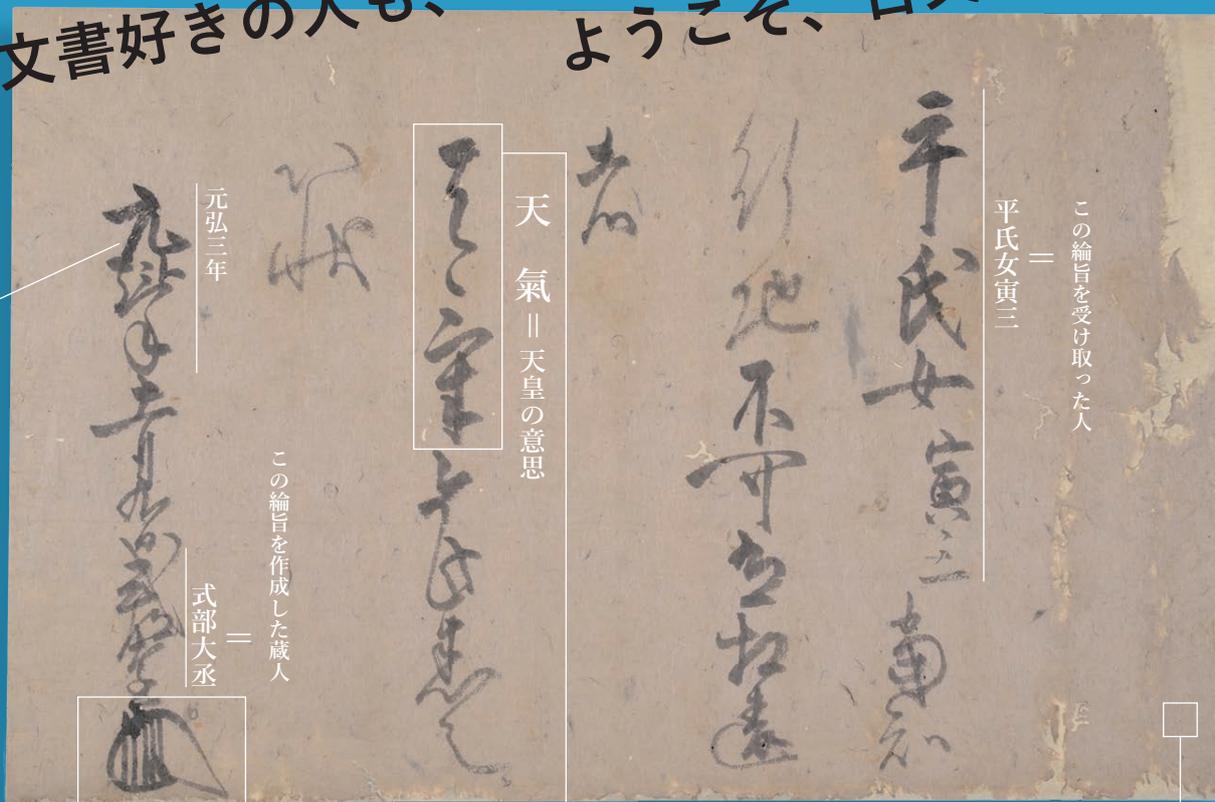
古文書の世界

— 中世文書を中心に —

古文書好きの人も、くずし字が読めない人も。
ようこそ、古文書の世界へ。

後醍醐天皇繪旨

元弘三（一三三三）年十一月九日付 「岡元文書」



この繪旨を受け取った人

平氏女寅三

天氣 天皇の意思

元弘三年

この繪旨を作成した藏人

式部大丞

私文書である書状であれば年号は書かないが、公文書の性格をもたせるために年号を付している。

りんじ【繪旨】

繪旨は、天皇の意思を奉じて、秘書官である藏人が作成し発給する文書。料紙（文書を書く際に用いる紙）は、原則的に薄墨色の宿紙（反古紙を漉き返した紙）が用いられた。

へいしゅつ【平出】

「天氣」（天皇の意思）という文字に敬意を表し、他の文字の下にならないように改行する。

かおう【花押】

花押は、当時の人々が自署（実名を自分で書くこと）の代わりに書いた記号。花押単独で使用されることもある。その形が花模様のようであることから、このように呼ばれた。

令和4年

5/31^火 - 8/21^日

会場／黎明館3階 企画展示室 休館日／毎週月曜日（7/18、8/15は開館）、7/19^火 時間／9:00~18:00

（入館は17:30まで）

料金／常設展示と共通 一般 400円（300円）、高校・大学生 250円（150円）、小・中学生 150円（80円） ※（ ）は20名以上の団体料金

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間や関連イベントを変更または中止する場合があります。

OLD DOCUMENTS

くずし字が読めなくても OK

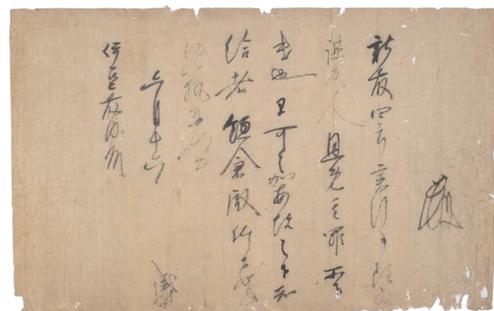
古文書初心者 WELCOME

古文書の多くはくずし字で書かれており、多くの人にとって近づきたい存在ではないでしょうか。

本企画展では、難解に思われがちな古文書について、「**論旨**」「**下文**」「**御教書**」など様々に分類される様式や、「**補任状**」「**軍勢催促状**」「**施行状**」などの機能についてわかりやすく解説します。あわせて、料紙の大きさや質、使い方、さらには花押や印章などにも注目し、くずし字が読めなくても味わうことができる古文書の魅力を紹介します。



渋谷重興着到状
貞和7(1351)年4月日付 岡元文書



源頼朝袖判平盛時奉書
6月16日付 佐々木文書 個人蔵



鹿児島県指定有形文化財
右近衛府牒 安元元(1175)年8月日付 桑幡文書 個人蔵



鎌倉殿侍別当下文 元暦2(1185)年7月15日付 佐々木文書 個人蔵

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間や関連イベントを変更または中止する場合があります。 ※ 期間中、一部展示替えがあります。

Events 関連イベント

学芸講座 (展示解説講座)

「古文書の世界 - 中世文書を中心に -」

日時：7月16日(土) 13:30 ~ 15:00

講師：黎明館学芸専門員 吉村 一

会場：黎明館3階 講座室

※ 学芸講座は、事前申込制です。

申込方法の詳細は、ホームページまたはチラシをご覧ください。

※ 講座後の展示解説はありません。

展示解説

日時：6月12日(日)、7月10日(日)

8月7日(日)

いずれも 13:30 ~ 14:10

会場：黎明館3階 企画展示室

※ 要入館料、事前申込不要

Annual Passport 年間パスポート



- 一般 800円
- 高校・大学生 500円
- 小・中学生 300円

発行から1年間の有効期間中、何度でも常設展示をご覧ください。

Access アクセス

◎ 鹿児島空港から鹿児島市行き空港バス「市役所前」下車徒歩7分 ◎ JR 鹿児島駅から徒歩15分 ◎ 市電・バス「市役所前」または「水族館口」下車徒歩7分 ◎ 市内巡回観光バス「薩摩義士碑前」下車すぐ 駐車場/普通車 125台 バス 20台

